

沼津市監査委員告示第3号

地方自治法第199条第4項の規定に基づき実施した、下記部課の令和6年度定期監査の結果を同条第9項の規定により、別紙のとおり公表する。

令和7年3月3日

沼津市監査委員 間野吉幸  
同 久松 但  
同 加藤明子

記

実施部課

(1) 第1回

政策推進部	政策企画課、広報課、生活安心課、地域自治課、ICT推進課
財務部	契約検査課、財政課、納税管理課・市民税課・資産税課
産業振興部	産業政策課、商工振興課、観光戦略課
生活環境部	環境政策課、新中間処理施設整備室、クリーンセンター管理課・収集課
危機管理課	
教育委員会事務局	教育企画課、学校管理課、学校教育課

(2) 第2回

市民福祉部	市民課、国民健康保険課、健康づくり課、看護専門学校、福祉企画課、社会福祉課、こども未来創造課、長寿福祉課、介護保険課、障がい福祉課、福祉臨時特別給付金室
都市計画部	まちづくり政策課、開発指導課、岡宮北区画整理事務所、住宅政策課、公共建築課、市街地整備課
沼津駅周辺整備部	推進課・整備課、沼津駅周辺区画整理事務所
建設部	建設デザイン政策課、道路建設課、河川課、道路管理課



沼津市長 頼 重 秀 一 様

沼津市監査委員 間 野 吉 幸  
 同 久 松 但  
 同 加 藤 明 子

定期監査の結果に関する報告について

地方自治法第 199 条第 4 項の規定に基づき、令和 6 年度定期監査を行ったので、その結果に関する報告を同条第 9 項の規定により、次のとおり提出します。

記

1 監査の対象

(1) 第 1 回

政策推進部	政策企画課、広報課、生活安心課、地域自治課、ICT 推進課
財務部	契約検査課、財政課、納税管理課・市民税課・資産税課
産業振興部	産業政策課、商工振興課、観光戦略課
生活環境部	環境政策課、新中間処理施設整備室、クリーンセンター管理課・収集課
危機管理課	
教育委員会事務局	教育企画課、学校管理課、学校教育課

(2) 第 2 回

市民福祉部	市民課、国民健康保険課、健康づくり課、看護専門学校、福祉企画課、社会福祉課、こども未来創造課、長寿福祉課、介護保険課、障がい福祉課、福祉臨時特別給付金室
都市計画部	まちづくり政策課、開発指導課、岡宮北区画整理事務所、住宅政策課、公共建築課、市街地整備課
沼津駅周辺整備部	推進課・整備課、沼津駅周辺区画整理事務所
建設部	建設デザイン政策課、道路建設課、河川課、道路管理課

## 2 監査の範囲

令和6年度一般会計及び特別会計

- (1) 第1回 令和6年4月1日から令和6年10月31日まで
- (2) 第2回 令和6年4月1日から令和6年11月30日まで

## 3 監査の期間

- (1) 第1回 令和6年11月15日から令和7年2月21日まで
- (2) 第2回 令和6年12月13日から令和7年2月21日まで

## 4 監査の方法

監査は、沼津市監査委員監査基準に準拠し、各課等における財務に関する事務の執行が適正かつ効率的に行われているかどうかを主眼として実施した。

特に、過去の監査結果等に基づき把握した重要リスクを考慮した上で、予算現額が1千万円以上の事業、新規事業等の執行状況、各課の業務状況及び随意契約（一者随契）の締結状況について重点的に検証を行うとともに、業務に係るリスクの把握及び管理状況等を確認するために、公金（現金）取扱事務に関する状況を確認した。

なお、監査は事前に提出された監査資料の予備審査を行った上、各課からの説明及び監査委員による聴取、実地調査等により実施した。

## 5 監査の結果

財務に関する事務の執行は、おおむね適正かつ効率的に執行されているものと認められ、軽微な注意・要望等は監査の過程においてその都度行った。

なお、公金（現金）取扱事務については、各種法令、公金等取扱マニュアル及び各課のマニュアル等に沿って、おおむね適正に実施されていたが、一部の所属において、改善を要する事案が以下のとおり確認された。

切手や在庫品等の管理に関する帳簿が整理されておらず、数量が曖昧になっている事案が見受けられたほか、釣銭資金を独自に用意し運用するなど、公金とそれ以外の現金が混在している状況があった。

このような取扱いは適切でないことから、沼津市会計規則等に基づいた取扱いに早急に改められたい。

各課等の監査の概要は次のとおりである。

- |   |
|---|
| <p>(注) 1 文中の金額は、原則として千円未満を四捨五入し、千円単位で表示したため、差額が一致しない場合がある。</p> <p>2 文中の比率は、原則として小数点以下第2位を四捨五入した。<br/>また、99.95%～99.99%の場合、99.9%としてある。<br/>該当数字はあるが、単位未満のものは「0.0」で表示した。</p> <p>3 歳出の状況は、人事課所管の人件費を除いた数値である。</p> |
|---|

## (第1回)

### 【政策推進部】 政策企画課

#### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
57,232	649	649	0	1.1	100.0

収入済額 649 千円は、すべて総務費雑入である。

また、県補助金の企画調整費補助金等が年度末に収入予定である。

#### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
92,212	47,778	32,914	59,298	35.7

主な事務事業は、移住就業支援事業(予算現額 50,296 千円、支出済額 21,800 千円、執行率 43.3%)及び地域おこし協力隊活用事業(予算現額 10,560 千円、支出済額 5,142 千円、執行率 48.7%)で、計画どおり進められている。

予算残額 59,298 千円の主なもの、企画費の企画調整費の負担金補助及び交付金 36,213 千円及び委託料 14,888 千円である。

### 広報課

#### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
8,730	1,471	1,165	306	13.3	79.2

収入済額 1,165 千円は、すべて総務費雑入である。

収入未済額 306 千円は、すべて総務費雑入であり、11月に収入済である。

また、県補助金の広報費補助金等が年度末までに収入予定である。

## 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
87,556	75,556	35,513	52,043	40.6

主な事務事業は、広報事業経費（予算現額 67,500 千円、支出済額 28,136 千円、執行率 41.7%）及びメディア広報推進経費（予算現額 17,800 千円、支出済額 6,198 千円、執行率 34.8%）で、計画どおり進められている。なお、メディア広報推進経費については、委託料等の支出を年度末までに予定している。

予算残額 52,043 千円の主なものは、総務管理費の広報費の需用費 25,568 千円及び委託料 13,187 千円である。

## 生活安心課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
54,440	63	63	0	0.1	100.0

収入済額の主なものは、総務費雑入 33 千円である。

また、ふるさと応援基金繰入金等が年度末までに収入予定である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
103,516	90,615	31,474	72,042	30.4

主な事務事業は、防犯まちづくり事業（予算現額 57,500 千円、支出済額 8,475 千円、執行率 14.7%）及び交通安全指導員設置費負担金（予算現額 23,455 千円、支出済額 13,909 千円、執行率 59.3%）で、計画どおり進められている。なお、防犯まちづくり事業については、負担金補助及び交付金等の支出を年度末までに予定している。

予算残額 72,042 千円の主なものは、諸費の自治振興費の負担金補助及び交付金 48,621 千円及び交通対策費の交通安全対策費の負担金補助及び交付金 12,891 千円である。

## 地域自治課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
285,091	2,957	2,957	0	1.0	100.0

収入済額 2,957 千円の主なものは、自治振興費負担金 1,962 千円及び総務費事務委託金 908 千円である。

また、ふるさと応援基金繰入金等が年度末までに収入予定である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
417,044	329,423	191,799	225,245	46.0

主な事務事業は、地区センター管理事業（予算現額 179,112 千円、支出済額 124,915 千円、執行率 69.7%）及び地区センター整備事業（予算現額 72,418 千円、支出済額 6,734 千円、執行率 9.3%）で、ほぼ計画どおり進められているが、地区センター整備事業の一部を翌年度に繰り越す予定である。

予算残額 225,245 千円の主なものは、諸費の自治振興費の委託料 94,963 千円及び工事請負費 32,625 千円である。

## ICT推進課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
60,871	6,101	6,101	0	10.0	100.0

収入済額の主なものは、統計調査費委託金 6,076 千円である。

また、総務費雑入等が年度末までに収入予定である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
538,082	460,599	189,046	349,036	35.1

主な事務事業は、電子計算機経常経費（予算現額 374,689 千円、支出済額 165,747 千円、執行率 44.2%）及び地域情報化推進事業（予算現額 157,100 千円、支出済額 23,152 千円、執行率 14.7%）で、計画どおり進められている。なお、地域情報化推進事業については、備品購入費等の支出を年度末までに予定している。

予算残額 349,036 千円の主なものは、企画費の情報管理費の使用料及び賃借料 156,870 千円及び役務費 72,590 千円である。

## 【財務部】

### 契約検査課

#### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
6,423	0	0	0	0.0	0.0

総務費雑入が年度末に収入予定である。

#### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
11,148	8,483	4,365	6,783	39.2

事務事業は、契約検査課経常経費（予算現額 11,148 千円、支出済額 4,365 千円、執行率 39.2%）で、計画どおり進められている。なお、使用料及び賃借料等の支出を年度末までに予定している。

予算残額 6,783 千円の主なものは、総務管理費の一般管理費の使用料及び賃借料 2,533 千円及び委託料 2,310 千円である。

## 財政課

#### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
23,147,718	9,890,055	9,890,055	0	42.7	100.0

収入済額 9,890,055 千円の主なものは、繰越金 2,979,508 千円、地方消費税交付金 2,864,468



千円、地方交付税 2,467,342 千円、地方特例交付金 1,007,628 千円及び法人事業税交付金 318,670 千円である。

## 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
10,952,550	7,296,844	7,245,528	3,707,022	66.2

主な事務事業は、市債償還元金（予算現額 6,038,790 千円、支出済額 3,047,210 千円、執行率 50.5%）、下水道事業会計繰出金（予算現額 2,253,000 千円、支出済額 2,210,000 千円、執行率 98.1%）及び病院事業会計繰出金（予算現額 1,790,382 千円、支出済額 1,790,382 千円、執行率 99.9%）で、計画どおり進められている。

予算残額 3,707,022 千円の主なものは、公債費の元金の償還金利子及び割引料 2,991,580 千円及び利子の償還金利子及び割引料 298,829 千円並びに総務管理費の財政調整基金費の積立金 253,820 千円である。

## (土地取得事業特別会計)

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
132	14	14	0	10.7	100.0

収入済額 14 千円は、すべて利子及び配当金である。

なお、利子及び配当金等が年度末に収入予定である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
37,212	36,342	36,342	870	97.7

主な事務事業は、土地開発基金繰出金（予算現額 36,886 千円、支出済額 36,342 千円、執行率 98.5%）及び土地取得土地開発基金積立金（予算現額 326 千円、支出済額 0 円、執行率 0.0%）で、計画どおり進められている。なお、土地取得土地開発基金積立金については、積立金の支出を年度末に予定している。

予算残額 870 千円の主なものは、土地開発基金繰出金の繰出金 544 千円である。

## 納税管理課・市民税課・資産税課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
33,867,621	33,383,703	22,450,707	10,932,997	66.3	67.3

収入済額 22,450,707 千円の主なものは、固定資産税の現年課税分 11,910,961 千円、市民税個人の現年課税分 5,292,084 千円、都市計画税の現年課税分 2,211,278 千円、市民税法人の現年課税分 1,418,513 千円である。

収入未済額 10,932,997 千円の主なものは、市民税個人の現年課税分 5,539,816 千円及び固定資産税の現年課税分 3,858,490 千円である。

#### (1) 市税収入状況

ア 現年課税分（国有資産等所在市町村交付金を除く。）

(単位：千円・%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定 収入率
市民税（個人）	10,605,000	10,831,900	5,292,084	5,539,816	48.9
市民税（法人）	2,100,000	1,453,615	1,418,513	35,101	97.6
固定資産税	15,415,000	15,769,451	11,910,961	3,858,490	75.5
軽自動車税 （環境性能割）	28,000	22,651	22,651	0	100.0
軽自動車税 （種別割）	536,000	556,672	542,608	14,064	97.5
市たばこ税	1,600,000	909,660	787,058	122,601	86.5
入湯税	14,000	7,553	7,508	44	99.4
都市計画税	2,890,000	2,927,627	2,211,278	716,349	75.5
計	33,188,000	32,479,127	22,192,661	10,286,466	68.3

## イ 滞納繰越分

(単位：千円・%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定 収入率
市民税（個人）	104,000	219,061	71,368	147,694	32.6
市民税（法人）	8,000	79,054	3,350	75,704	4.2
固定資産税	111,000	419,084	70,765	348,319	16.9
軽自動車税 （種別割）	7,000	24,493	5,144	19,349	21.0
入湯税	0	235	0	235	0.0
都市計画税	20,000	64,447	13,355	51,092	20.7
計	250,000	806,374	163,982	642,392	20.3

## 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
437,334	317,388	234,729	202,605	53.7

主な事務事業は、税三課賦課経費（予算現額 249,310 千円、支出済額 150,309 千円、執行率 60.3%）及び市税償還金（予算現額 150,000 千円、支出済額 58,336 千円、執行率 38.9%）で、計画どおり進められている。なお、市税償還金については、償還金利子及び割引料の支出を年度末までに予定している。

予算残額 202,605 千円の主なものは、徴税費の税務総務費の償還金利子及び割引料 91,664 千円及び賦課徴収費の委託料 45,689 千円である。

## 【産業振興部】 産業政策課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
4,149,280	1,627,669	1,617,725	9,944	39.0	99.4

収入済額 1,617,725 千円の主なものは、企画費寄附金 1,573,066 千円及び土地建物貸付収入 17,183 千円である。

収入未済額 9,944 千円は、すべて総務費雑入であり、12 月までに収入済である。

また、企画費寄附金等が年度末までに収入予定である。

## 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
4,401,104	2,959,816	1,522,227	2,878,877	34.6

主な事務事業は、ふるさと応援推進事業（予算現額 2,164,400 千円、支出済額 740,078 千円、執行率 34.2%）、ふるさと応援基金積立金（予算現額 2,015,000 千円、支出済額 746,479 千円、執行率 37.0%）及び企業立地促進事業（予算現額 215,900 千円、支出済額 33,230 千円、執行率 15.4%）で、計画どおり進められている。なお、ふるさと応援推進事業については委託料等の支出を、ふるさと応援基金積立金については積立金の支出を、企業立地促進事業については負担金補助及び交付金等の支出を、それぞれ年度末までに予定している。

予算残額 2,878,877 千円の主なものは、企画費の企画調整費の積立金 1,268,521 千円、委託料 1,070,748 千円及び役務費 348,363 千円並びに商工費の商工振興費の負担金補助及び交付金 180,220 千円である。

## 商工振興課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
218,012	6,655	6,655	0	3.1	100.0

収入済額 6,655 千円の主なものは、労働諸費寄附金 3,200 千円及び労働費負担金 2,605 千円である。

また、土地建物貸付収入等が年度末までに収入予定である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
356,788	128,014	71,275	285,513	20.0

主な事務事業は、イーラ d e 管理運営事業（予算現額 153,980 千円、支出済額 24 千円、執行率 0.0%）及び経済変動対策資金利子補給事業（予算現額 51,000 千円、支出済額 21,962 千円、執行率 43.1%）で、計画どおり進められている。なお、イーラ d e 管理運営事業については、繰出金等の支出を年度末までに予定している。

予算残額 285,513 千円の主なものは、商工費の商工振興費の負担金補助及び交付金 129,567 千円及び繰出金 93,699 千円である。

## 観光戦略課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
140,630	15,858	15,778	80	11.2	99.5

収入済額 15,778 千円の主なものは、水門展望施設使用料 6,733 千円及び商工使用料のその他使用料 6,166 千円である。

収入未済額 80 千円は、すべて土地建物貸付収入であり、11月に収入済である。

また、ふるさと応援基金繰入金等が年度末までに収入予定である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
317,043	281,825	177,924	139,119	56.1

主な事務事業は、海のにぎわい満喫事業（予算現額 60,726 千円、支出済額 49,938 千円、執行率 82.2%）及び沼津港水門展望施設管理運営事業（予算現額 46,471 千円、支出済額 16,745 千円、執行率 36.0%）で、計画どおり進められている。なお、沼津港水門展望施設管理運営事業については、工事請負費等の支出を年度末までに予定している。

予算残額 139,119 千円の主なものは、商工費の観光費の委託料 70,295 千円及び需用費 27,300 千円である。

## 【生活環境部】

### 環境政策課

#### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
210,731	5,268	5,268	0	2.5	100.0

収入済額 5,268 千円は、すべて衛生費事務委託金である。

また、国庫補助金の保健衛生費補助金等が年度末に収入予定である。

## 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
246,028	36,469	8,580	237,448	3.5

主な事務事業は、ゼロカーボンシティNUMAZU2050推進事業(予算現額203,400千円、支出済額1,267千円、執行率0.6%)及び生活環境保全事業(予算現額22,800千円、支出済額2,055千円、執行率9.0%)で、ほぼ計画どおり進められているが、ゼロカーボンシティNUMAZU2050推進事業の一部を翌年度に繰り越す予定である。なお、生活環境保全事業については、委託料等の支出を年度末までに予定している。

予算残額237,448千円の主なものは、保健衛生費の環境政策費の負担金補助及び交付金200,051千円及び環境保全費の委託料22,639千円である。

## 新中間処理施設整備室

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算収入率	対調定収入率
88,337	0	0	0	0.0	0.0

国庫補助金の清掃費補助金を年度末に収入予定である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
1,137,200	1,108,243	870	1,136,330	0.1

主な事務事業は、中間処理施設整備事業(予算現額1,023,100千円、支出済額870千円、執行率0.1%)及び中間処理施設整備事業(繰越明許)(予算現額113,380千円、支出済額0円、執行率0.0%)で、ほぼ計画どおり進められているが、中間処理施設整備事業の一部を翌年度に繰り越す予定である。なお、中間処理施設整備事業(繰越明許)については、工事請負費の支出を年度末に予定している。

予算残額1,136,330千円の主なものは、清掃費のごみ対策推進費の工事請負費1,050,349千円及び負担金補助及び交付金61,509千円である。

## クリーンセンター管理課・収集課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
867,314	237,985	235,907	2,077	27.2	99.1

収入済額 235,907 千円の主なものは、清掃費負担金 112,409 千円及び清掃手数料 69,673 千円である。

収入未済額 2,077 千円は、物品売払収入 2,005 千円及び清掃手数料 72 千円であり、11 月までに収入済である。

また、ふるさと応援基金繰入金等が年度末までに収入予定である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
2,212,417	2,084,145	987,462	1,224,955	44.6

主な事務事業は、ごみ収集運搬業務委託経費（予算現額 550,585 千円、支出済額 275,262 千円、執行率 50.0%）、リサイクル事業（管理）（予算現額 347,400 千円、支出済額 141,926 千円、執行率 40.9%）、清掃プラント管理運営費（予算現額 257,083 千円、支出済額 125,445 千円、執行率 48.8%）、清掃プラント整備事業（予算現額 234,900 千円、支出済額 56,256 千円、執行率 23.9%）及び衛生プラント管理運営費（予算現額 205,400 千円、支出済額 100,309 千円、執行率 48.8%）で、計画どおり進められている。なお、清掃プラント整備事業については、需用費等の支出を年度末までに予定している。

予算残額 1,224,955 千円の主なものは、清掃費のごみ対策推進費の委託料 298,636 千円、ごみ収集費の委託料 275,323 千円、ごみ焼却場費の需用費 233,975 千円及びし尿処理場費の需用費 109,780 千円である。

## 【危機管理課】

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
205,950	53,713	53,713	0	26.1	100.0

収入済額 53,713 千円の主なものは、消防費雑入 42,330 千円及び消防費負担金 10,164 千円であ

る。

また、ふるさと応援基金繰入金等が年度末までに収入予定である。

## 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
3,154,188	2,956,702	2,185,483	968,705	69.3

主な事務事業は、駿東伊豆消防組合負担金（予算現額 2,482,529 千円、支出済額 1,986,076 千円、執行率 80.0%）、消防庁舎整備事業（消防本部・北消防署）（予算現額 131,406 千円、支出済額 65,702 千円、執行率 50.0%）及び非常備消防運営事業（予算現額 120,240 千円、支出済額 27,289 千円、執行率 22.7%）で、計画どおり進められている。なお、非常備消防運営事業については、報酬等の支出を年度末までに予定している。

予算残額 968,705 千円の主なものは、消防費の常備消防費の負担金補助及び交付金 496,453 千円及び非常備消防費の報酬 94,830 千円である。

## 【教育委員会事務局】 教育企画課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
3,884	1	1	0	0.0	100.0

収入済額 1 千円は、すべて教育費雑入である。

また、ふるさと応援基金繰入金等が年度末までに収入予定である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
9,991	5,910	4,339	5,652	43.4

主な事務事業は、中学校部活動改革推進事業（予算現額 4,000 千円、支出済額 842 千円、執行率 21.1%）で、計画どおり進められている。なお、中学校部活動改革推進事業については、委託料等の支出を年度末までに予定している。

予算残額 5,652 千円の主なものは、教育総務費の学校指導費の委託料 1,981 千円及び教育委員会費の報酬 1,367 千円である。



## 学校管理課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
1,514,679	402,249	368,836	33,413	24.4	91.7

収入済額 368,836 千円の主なものは、教育費雑入 361,673 千円及び教育総務費寄附金 5,981 千円である。

収入未済額 33,413 千円は、すべて教育費雑入である。

また、ふるさと応援基金繰入金等が年度末までに収入予定である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
3,824,693	2,502,827	1,007,310	2,817,383	26.3

主な事務事業は、学校給食公会計事業（予算現額 798,624 千円、支出済額 310,597 千円、執行率 38.9%）、小学校運営管理費（予算現額 692,748 千円、支出済額 319,804 千円、執行率 46.2%）、大岡中学校校舎整備事業（予算現額 480,000 千円、支出済額 4,176 千円、執行率 0.9%）、第四小学校校舎整備事業（予算現額 459,000 千円、支出済額 59,504 千円、執行率 13.0%）及び小学校営繕・改修事業（予算現額 377,000 千円、支出済額 67,094 千円、執行率 17.8%）で、計画どおり進められている。なお、学校給食公会計事業については需用費等の支出を、大岡中学校校舎整備事業については工事請負費等の支出を、第四小学校校舎整備事業については工事請負費等の支出を、小学校営繕・改修事業については工事請負費等の支出を、それぞれ年度末までに予定している。

予算残額 2,817,383 千円の主なものは、中学校費の学校建設費の工事請負費 609,484 千円、保健体育費の学校保健体育費の需用費 487,935 千円、小学校費の学校建設費の工事請負費 382,993 千円、学校管理費の委託料 243,183 千円及び需用費 213,787 千円である。

## 学校教育課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
249,706	2,630	2,630	0	1.1	100.0

収入済額 2,630 千円は、教育総務費補助金 2,330 千円及び教育費雑入 300 千円である。

また、ふるさと応援基金繰入金等が年度末までに収入予定である。

## 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
373,533	307,231	186,775	186,758	50.0

主な事務事業は、情報機器整備事業（予算現額 139,784 千円、支出済額 70,325 千円、執行率 50.3%）及び学校保健関係事務経常経費（予算現額 84,704 千円、支出済額 23,032 千円、執行率 27.2%）で、計画どおり進められている。なお、学校保健関係事務経常経費については、報酬等の支出を年度末までに予定している。

予算残額 186,758 千円の主なものは、教育総務費の学校指導費の使用料及び賃借料 62,763 千円及び委託料 44,893 千円である。

## (第2回)

### 【市民福祉部】 市民課

#### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
438,005	81,002	80,420	582	18.4	99.3

収入済額 80,420 千円の主なものは、戸籍住民基本台帳手数料 41,941 千円及び国民年金費委託金 14,812 千円である。

収入未済額 582 千円の主なものは、戸籍住民基本台帳手数料 357 千円及び保健衛生使用料 173 千円であり、12月までに収入済である。

また、国庫補助金の戸籍住民基本台帳費補助金等が年度末までに収入予定である。

#### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
581,409	333,648	172,785	408,624	29.7

主な事務事業は、社会保障・税番号制度システム整備事業（予算現額 241,172 千円、支出済額 0 円、執行率 0.0%）及び斎場墓地管理運営費（予算現額 105,476 千円、支出済額 55,741 千円、執行率 52.8%）で、計画どおり進められている。なお、社会保障・税番号制度システム整備事業については、国の補助金交付要綱等の制定が遅れたことにより、一部執行されない見込みである。

予算残額 408,624 千円の主なものは、戸籍住民基本台帳費の委託料 273,640 千円及び保健衛生費の環境衛生施設費の委託料 41,955 千円である。

### 国民健康保険課

#### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
1,362,311	28,552	28,552	0	2.1	100.0

収入済額 28,552 千円は、すべて民生費雑入である。

また、県負担金の保険基盤安定負担金等が年度末までに収入予定である。

## 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
4,508,021	3,866,224	2,727,542	1,780,479	60.5

事務事業は、後期高齢者医療事業費（予算現額 2,373,281 千円、支出済額 1,827,542 千円、執行率 77.0%）、国民健康保険事業会計繰出金（予算現額 1,527,584 千円、支出済額 900,000 千円、執行率 58.9%）及び後期高齢者医療事業会計繰出金（予算現額 607,156 千円、支出済額 0 円、執行率 0.0%）で、計画どおり進められている。なお、後期高齢者医療事業会計繰出金については、繰出金の支出を年度末までに予定している。

予算残額 1,780,479 千円の主なものは、社会福祉費の国民健康保険事業会計繰出金の繰出金 627,584 千円、後期高齢者医療事業会計繰出金の繰出金 607,156 千円及び後期高齢者医療事業費の負担金補助及び交付金 454,605 千円である。

### (国民健康保険事業特別会計)

## 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
19,200,489	11,656,553	11,172,778	483,775	58.2	95.8

収入済額 11,172,778 千円の主なものは、県支出金の保険給付費等交付金の普通交付金 7,714,114 千円及び一般被保険者国民健康保険料の医療給付費分現年分 1,981,617 千円である。

収入未済額 483,775 千円の主なものは、一般被保険者国民健康保険料の医療給付費分現年分 242,045 千円及び医療給付費分滞納繰越分 201,908 千円である。

保険料収納状況は以下のとおりである。

(単位：千円・%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定 収入率
現年分	3,344,444	2,223,662	1,981,617	242,045	89.1
滞納繰越分	212,118	325,393	123,485	201,908	37.9
計	3,556,562	2,549,055	2,105,102	443,953	82.6

## 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
19,089,829	13,416,648	10,953,605	8,136,224	57.4

主な事務事業は、一般被保険者療養給付費（予算現額 11,203,146 千円、支出済額 6,472,310 千円、執行率 57.8%）、一般被保険者医療給付費分（予算現額 3,357,049 千円、支出済額 1,883,766 千円、執行率 56.1%）、一般被保険者高額療養費（予算現額 1,882,633 千円、支出済額 1,159,703 千円、執行率 61.6%）及び一般被保険者後期高齢者支援金等分（予算現額 1,349,245 千円、支出済額 750,601 千円、執行率 55.6%）で、計画どおり進められている。

予算残額 8,136,224 千円の主なものは、療養諸費の一般被保険者療養給付費の負担金補助及び交付金 4,730,836 千円、医療給付費分の一般被保険者医療給付費分の負担金補助及び交付金 1,473,283 千円、高額療養費の一般被保険者高額療養費の負担金補助及び交付金 722,930 千円、後期高齢者支援金等分の一般被保険者後期高齢者支援金等分の負担金補助及び交付金 598,644 千円及び介護納付金分の負担金補助及び交付金 196,048 千円である。

### (後期高齢者医療事業特別会計)

## 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
3,469,000	3,275,360	1,398,890	1,876,471	40.3	42.7

収入済額 1,398,890 千円の主なものは、普通徴収保険料の現年度分 705,774 千円及び特別徴収保険料の現年度分 672,019 千円である。

収入未済額 1,876,471 千円の主なものは、普通徴収保険料の現年度分 1,039,137 千円、特別徴収保険料の現年度分 401,964 千円及び保険基盤安定繰入金 399,770 千円であり、保険基盤安定繰入金については、年度末までに収入予定である。

## 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
3,469,000	1,572,380	1,172,508	2,296,492	33.8

主な事務事業は、保険料納付金（予算現額 2,827,895 千円、支出済額 1,151,598 千円、執行率 40.7%）及び保険基盤安定納付金（予算現額 607,136 千円、支出済額 0 円、執行率 0.0%）で、計画どおり進められている。なお、保険基盤安定納付金については、負担金補助及び交付金の支出を年度末までに予定している。

予算残額 2,296,492 千円の主なものは、後期高齢者医療広域連合納付金の保険料納付金現年度

分の負担金補助及び交付金 1,676,297 千円及び保険基盤安定納付金の負担金補助及び交付金 607,136 千円である。

## 健康づくり課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
882,379	280,293	280,293	0	31.8	100.0

収入済額 280,293 千円の主なものは、衛生費雑入 137,658 千円及び保健衛生使用料 73,971 千円である。

また、ふるさと応援基金繰入金等が年度末までに収入予定である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
2,523,242	2,360,608	849,208	1,674,034	33.7

主な事務事業は、予防接種事業(予算現額 901,200 千円、支出済額 213,965 千円、執行率 23.7%)、がん等検診事業(予算現額 589,000 千円、支出済額 20,178 千円、執行率 3.4%)、夜間救急医療センター費(予算現額 465,814 千円、支出済額 370,743 千円、執行率 79.6%)、妊産婦健康診査事業(予算現額 108,252 千円、支出済額 45,651 千円、執行率 42.2%)及び出産・子育て応援給付金事業(予算現額 100,500 千円、支出済額 51,901 千円、執行率 51.6%)で、計画どおり進められている。なお、予防接種事業及びがん等検診事業については、委託料等の支出をそれぞれ年度末までに予定している。

予算残額 1,643,034 千円の主なものは、保健衛生費の予防接種費の委託料 676,165 千円及び成人保健費の委託料 567,306 千円である。

## (国民健康保険事業特別会計)

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
60,211	0	0	0	0.0	—

県負担金・補助金の保険給付費等交付金の特別交付金が、年度末までに収入予定である。

## 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
170,871	166,261	69,404	101,467	40.6

事務事業は、特定健康診査等事業費（予算現額 170,871 千円、支出済額 69,404 千円、執行率 40.6%）で、計画どおり進められている。

予算残額 101,467 千円の主なものは、特定健康診査等事業費の委託料 90,536 千円及び使用料及び賃借料 3,286 千円である。

## 看護専門学校

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
9,835	8,081	8,030	51	81.6	99.4

収入済額 8,030 千円の主なものは、保健衛生使用料 7,625 千円及び保健衛生手数料 289 千円である。

収入未済額 51 千円は、すべて保健衛生使用料であり、12 月までに収入済である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
54,584	44,130	28,266	26,318	51.8

主な事務事業は、看護専門学校運営費（予算現額 49,658 千円、支出済額 25,286 千円、執行率 50.9%）で、計画どおり進められている。

予算残額 26,318 千円の主なものは、保健衛生費の看護専門学校費の使用料及び賃借料 8,301 千円及び需用費 5,529 千円である。

## 福祉企画課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
53,280	41,068	41,046	22	77.0	99.9

収入済額 41,046 千円の主なものは、社会福祉費負担金 29,981 千円及び利子及び配当金 6,656 千円である。

収入未済額 22 千円は、すべて土地建物貸付収入であり、12 月までに収入済である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
243,541	233,163	174,459	69,082	71.6

主な事務事業は、健康福祉プラザ管理運営事業(予算現額 125,613 千円、支出済額 93,512 千円、執行率 74.4%)及び地域福祉推進事業(予算現額 59,650 千円、支出済額 40,000 千円、執行率 67.1%)で、計画どおり進められている。

予算残額 69,082 千円の主なものは、社会福祉費の健康福祉プラザ費の委託料 31,839 千円及び社会福祉総務費の委託料 16,300 千円である。

## 社会福祉課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
3,877,021	3,379,336	2,883,346	495,990	74.4	85.3

収入済額 2,883,346 千円の主なものは、国庫負担金の生活保護費負担金 2,644,876 千円及び民生費雑入 139,571 千円である。

収入未済額 495,990 千円は、国庫負担金の生活保護費負担金 293,875 千円及び民生費雑入 202,115 千円であり、生活保護費負担金については年度末までに収入予定である。



## 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
4,938,643	4,196,472	3,222,044	1,716,599	65.2

主な事務事業は、生活保護扶助費（予算現額 4,700,000 千円、支出済額 3,080,046 千円、執行率 65.5%）及び高尾園運営費（予算現額 176,733 千円、支出済額 112,584 千円、執行率 63.7%）で、計画どおり進められている。

予算残額 1,716,599 千円の主なものは、生活保護費の扶助費 1,619,954 千円及び救護施設費の委託料 63,844 千円である。

## こども未来創造課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算収入率	対調定収入率
7,704,323	3,742,031	3,727,212	14,819	48.4	99.6

収入済額 3,727,212 千円の主なものは、国庫負担金の児童福祉費負担金 3,046,007 千円、県負担金の児童福祉費負担金 311,135 千円、民生費雑入 164,398 千円及び民生費負担金の児童福祉費負担金 143,777 千円である。

収入未済額 14,819 千円の主なものは、民生費雑入 8,682 千円及び民生費負担金の児童福祉費負担金 5,997 千円である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
9,843,461	8,206,503	5,904,632	3,938,829	60.0

主な事務事業は、施設型給付・地域型保育給付事業（予算現額 4,319,000 千円、支出済額 2,754,633 千円、執行率 63.8%）、児童手当支給事業（予算現額 2,539,000 千円、支出済額 1,378,911 千円、執行率 54.3%）、こども医療費助成事業（予算現額 824,000 千円、支出済額 614,047 千円、執行率 74.5%）、児童扶養手当支給事業（予算現額 645,000 千円、支出済額 424,429 千円、執行率 65.8%）及び放課後児童クラブ運営事業（予算現額 371,800 千円、支出済額 282,397 千円、執行率 76.0%）で、計画どおり進められている。

予算残額 3,938,829 千円の主なものは、児童福祉費の児童保育費の扶助費 1,549,761 千円、児童福祉総務費の扶助費 1,354,028 千円及び負担金補助及び交付金 356,950 千円並びに母子父子福

社費の扶助費 270,043 千円である。

## 長寿福祉課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
78,700	37,014	36,827	187	46.8	99.5

収入済額 36,827 千円の主なものは、民生費負担金の社会福祉費負担金 17,981 千円及び介護保険事業特別会計繰入金 7,670 千円である。

収入未済額 187 千円は、すべて民生費負担金の社会福祉費負担金であり、12 月までに収入済である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
553,418	497,572	316,291	237,127	57.2

主な事務事業は、老人ホーム措置費（予算現額 169,229 千円、支出済額 96,910 千円、執行率 57.3%）及び介護保険事業会計繰出金（予算現額 148,545 千円、支出済額 74,000 千円、執行率 49.8%）で、計画どおり進められている。

予算残額 237,127 千円の主なものは、社会福祉費の介護保険事業会計繰出金の繰出金 74,545 千円及び老人福祉費の扶助費 72,319 千円である。

## (介護保険事業特別会計)

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
755,160	272,561	169,422	103,139	22.4	62.2

収入済額 169,422 千円の主なものは、地域支援交付金の現年度分 95,248 千円及び介護予防生活支援事業繰入金の現年度分 36,705 千円である。

収入未済額 103,139 千円の主なものは、地域支援交付金の現年度分 68,030 千円及び保険者努力支援交付金の現年度分 35,109 千円であり、年度末までに収入予定である。

また、国庫補助金の包括任意交付金の現年度分等が年度末までに収入予定である。

## 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
937,069	920,628	592,047	345,022	63.2

主な事務事業は、介護予防・日常生活支援総合事業費（予算現額 596,863 千円、支出済額 372,289 千円、執行率 62.4%）及び包括的支援事業費（予算現額 310,150 千円、支出済額 203,340 千円、執行率 65.6%）で、計画どおり進められている。

予算残額 345,022 千円の主なものは、介護予防・日常生活支援総合事業費の負担金補助及び交付金 216,401 千円及び包括的支援事業・任意事業費の包括的支援事業費の委託料 103,160 千円である。

## 介護保険課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算収入率	対調定収入率
184,883	135,723	135,723	0	73.4	100.0

収入済額 135,723 千円の主なものは、国庫負担金の社会福祉費負担金 55,463 千円及び介護保険事業特別会計繰入金 52,529 千円である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
2,629,727	2,627,927	500,000	2,129,727	19.0

主な事務事業は、介護保険事業会計繰出金（予算現額 2,627,927 千円、支出済額 500,000 千円、執行率 19.0%）で、計画どおり進められている。なお、介護保険事業会計繰出金については、繰出金の支出を年度末までに予定している。

予算残額 2,129,727 千円は、社会福祉費の介護保険事業会計繰出金の繰出金 2,127,927 千円及び老人福祉費の負担金補助及び交付金 1,800 千円である。

## (介護保険事業特別会計)

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
17,701,774	12,028,658	10,628,653	1,400,005	60.0	88.4

収入済額 10,628,653 千円の主なものは、支払基金交付金の介護給付費交付金の現年度分 3,095,638 千円、第1号被保険者保険料の現年度分特別徴収保険料 2,407,379 千円、国庫負担金の介護給付費負担金の現年度分 2,144,480 千円、県負担金の介護給付費負担金の現年度分 1,415,946 千円及び介護給付費繰入金の現年度分 500,000 千円である。

収入未済額 1,400,005 千円の主なものは、第1号被保険者保険料の現年度分特別徴収保険料 1,195,952 千円及び現年度分普通徴収保険料 135,762 千円である。

保険料収納状況は以下のとおりである。

(単位：千円・%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定 収入率
現年度分特別徴収保険料	3,553,000	3,603,332	2,407,379	1,195,952	66.8
現年度分普通徴収保険料	309,000	337,702	201,939	135,762	59.8
滞納繰越分普通徴収保険料	11,000	58,095	6,264	51,831	10.8
計	3,873,000	3,999,128	2,615,583	1,383,545	65.4

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
17,519,865	17,010,898	9,991,367	7,528,498	57.0

主な事務事業は、居宅介護サービス給付費（予算現額 6,655,821 千円、支出済額 3,717,647 千円、執行率 55.9%）、施設介護サービス給付費（予算現額 4,780,518 千円、支出済額 2,740,832 千円、執行率 57.3%）、地域密着型介護サービス給付費（予算現額 2,974,433 千円、支出済額 1,747,092 千円、執行率 58.7%）、居宅介護サービス計画給付費（予算現額 714,484 千円、支出済額 391,875 千円、執行率 54.8%）及び介護予防サービス給付費（予算現額 565,712 千円、支出済額 375,235 千円、執行率 66.3%）で、計画どおり進められている。

予算残額 7,528,498 千円の主なものは、介護サービス等諸費の居宅介護サービス給付費の負担金補助及び交付金 2,938,174 千円、施設介護サービス給付費の負担金補助及び交付金 2,039,686 千円、地域密着型介護サービス給付費の負担金補助及び交付金 1,227,341 千円、居宅介護サービス計画給付費の負担金補助及び交付金 322,609 千円並びに償還金及び還付加算金の償還金の償還金利息及び割引料 215,579 千円である。

## 障がい福祉課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
4,556,703	1,559,121	1,552,863	6,259	34.1	99.6

収入済額 1,552,863 千円の主なものは、国庫負担金の社会福祉費負担金 1,422,403 千円及び県補助金の社会福祉費補助金 108,469 千円である。

収入未済額 6,259 千円はすべて民生費雑入である。

また、県負担金の社会福祉費負担金等が年度末までに収入予定である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
6,164,928	4,842,663	3,921,590	2,243,338	63.6

主な事務事業は、自立支援介護・訓練等給付費（予算現額 4,232,000 千円、支出済額 2,741,657 千円、執行率 64.8%）、障害児通所等給付費（予算現額 872,000 千円、支出済額 580,550 千円、執行率 66.6%）、自立支援医療費（予算現額 338,000 千円、支出済額 154,359 千円、執行率 45.7%）、重度障害者（児）医療費助成事業（予算現額 326,800 千円、支出済額 197,031 千円、執行率 60.3%）及び地域生活支援事業（予算現額 218,000 千円、支出済額 140,175 千円、執行率 64.3%）で、計画どおり進められている。

予算残額 2,243,338 千円の主なものは、社会福祉費の障害者福祉費の扶助費 2,158,910 千円及び委託料 51,689 千円である。

## 福祉臨時特別給付金室

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
2,413,137	1,408,024	1,408,024	0	58.3	100.0

収入済額 1,408,024 千円は、すべて国庫補助金の社会福祉費補助金である。

## 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
2,406,528	1,900,878	1,875,212	531,316	77.9

事務事業は、低所得者支援・定額減税補足給付金支給事業（予算現額 2,201,000 千円、支出済額 1,776,040 千円、執行率 80.7%）及び低所得者支援・定額減税補足給付金支給事業（繰越明許）（予算現額 205,528 千円、支出済額 99,172 千円、執行率 48.3%）で、計画どおり進められている。

予算残額 531,316 千円の主なものは、社会福祉費の福祉臨時特別給付金費の負担金補助及び交付金 434,200 千円及び委託料 91,404 千円である。

### 【都市計画部】

#### まちづくり政策課

## 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
317,251	743	743	0	0.2	100.0

収入済額の主なものは、土木費雑入 714 千円である。

また、国庫補助金の都市計画総務費補助金等が年度末までに収入予定である。

## 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
507,848	331,390	90,576	417,272	17.8

主な事務事業は、中心市街地まちづくり戦略事業（予算現額 156,000 千円、支出済額 1,809 千円、執行率 1.2%）、公共交通ネットワーク形成事業（予算現額 143,000 千円、支出済額 10,462 千円、執行率 7.3%）及び公共交通運行維持事業（予算現額 135,300 千円、支出済額 34,355 千円、執行率 25.4%）で、ほぼ計画どおり進められているが、中心市街地まちづくり戦略事業の一部を翌年度へ繰り越す予定である。なお、公共交通ネットワーク形成事業については委託料等の支出を、公共交通運行維持事業については負担金補助及び交付金の支出を、それぞれ年度末までに予定している。

予算残額 417,272 千円の主なものは、都市計画費の都市計画総務費の委託料 162,613 千円及び負担金補助及び交付金 155,934 千円である。

## 開発指導課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
69,154	7,159	6,629	530	9.6	92.6

収入済額6,629千円の主なものは、都市計画手数料5,989千円及び土木費雑入323千円である。  
収入未済額530千円は、都市計画手数料529千円及び土木費雑入1千円であり、1月までに収入済である。

また、県補助金の都市計画総務費補助金等が年度末までに収入予定である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
64,328	47,592	4,170	60,158	6.5

主な事務事業は、地籍調査事業（予算現額34,600千円、支出済額2,275千円、執行率6.6%）及び宅地耐震化推進事業（予算現額25,600千円、支出済額0円、執行率0.0%）で、計画どおり進められている。なお、地籍調査事業及び宅地耐震化推進事業については委託料等の支出を、それぞれ年度末までに予定している。

予算残額60,158千円の主なものは、都市計画費の都市計画総務費の委託料55,277千円及び備品購入費1,628千円である。

## 岡宮北区画整理事務所

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
824,543	180	180	0	0.0	100.0

収入済額の主なものは、土木使用料のその他使用料163千円である。

また、国庫補助金の区画整理事業費補助金等が年度末までに収入予定である。

## 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
1,855,037	1,244,844	539,918	1,315,119	29.1

主な事務事業は、岡宮北土地地区画整理事業（予算現額 1,412,900 千円、支出済額 437,397 千円、執行率 31.0%）及び岡宮北土地地区画整理事業（繰越明許）（予算現額 434,337 千円、支出済額 102,520 千円、執行率 23.6%）で、ほぼ計画どおり進められているが、岡宮北土地地区画整理事業の一部を翌年度に繰り越す予定である。なお、岡宮北土地地区画整理事業（繰越明許）については、工事請負費等の支出を年度末までに予定している。

予算残額 1,315,119 千円の主なものは、都市計画費の区画整理事業費の工事請負費 1,118,632 千円及びの委託料 96,050 千円である。

## 住宅政策課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
752,285	282,167	268,369	13,798	35.7	95.1

収入済額 268,369 千円の主なものは、住宅使用料 262,025 千円及び建築指導手数料 5,782 千円である。

収入未済額 13,798 千円は、住宅使用料 13,629 千円及び土木使用料のその他使用料 170 千円である。

また、国庫補助金の住宅管理費補助金等が年度末までに収入予定である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
952,206	720,059	358,728	593,478	37.7

主な事務事業は、市営住宅営繕事業（予算現額 459,186 千円、支出済額 157,867 千円、執行率 34.4%）、公営住宅整備推進事業（予算現額 234,333 千円、支出済額 132,767 千円、執行率 56.7%）及び既存建築物等耐震化促進事業（予算現額 129,800 千円、支出済額 41,492 千円、執行率 32.0%）で、計画どおり進められている。なお、市営住宅営繕事業については工事請負費等の支出を、既存建築物等耐震化促進事業については負担金補助及び交付金等の支出を、それぞれ年度末までに予定している。

予算残額 593,478 千円の主なものは、住宅費の住宅管理費の工事請負費 257,858 千円及び土木



管理費の建築指導費の負担金補助及び交付金 68,421 千円である。

## 公共建築課

### 1 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
5,627	4,187	2,594	3,033	46.1

主な事務事業は、市営住宅営繕事業（予算現額 5,414 千円、支出済額 2,423 千円、執行率 44.8%）で、計画どおり進められている。

予算残額 3,033 千円の主なものは、住宅費の住宅管理費の使用料及び賃借料 2,513 千円並びに負担金補助及び交付金 259 千円である。

## 市街地整備課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
1,134,673	14,680	14,680	0	1.3	100.0

収入済額の主なものは、県補助金の都市計画総務費補助金 14,666 千円である。

また、国庫補助金の都市計画総務費補助金等が年度末までに収入予定である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
1,646,139	1,602,511	89,389	1,556,750	5.4

主な事務事業は、町方町・通横町地区市街地再開発事業（予算現額 1,440,800 千円、支出済額 172 千円、執行率 0.0%）及び大手町五丁目第一地区市街地再開発事業（予算現額 108,700 千円、支出済額 76 千円、執行率 0.1%）で、ほぼ計画どおり進められているが、町方町・通横町地区市街地再開発事業及び大手町五丁目第一地区市街地再開発事業の一部を翌年度に繰り越す予定である。

予算残額 1,556,750 千円の主なものは、都市計画費の都市計画総務費の負担金補助及び交付金 1,530,598 千円及び委託料 24,742 千円である。

## 【沼津駅周辺整備部】

### 推進課・整備課

#### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
2,119,570	5,569	5,569	0	0.3	100.0

収入済額 5,569 千円の主なものは、土地建物貸付収入 5,343 千円及び土地売払収入 167 千円である。

また、国庫補助金の街路事業費補助金等が年度末までに収入予定である。

#### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
5,320,171	2,621,179	922,899	4,397,272	17.3

主な事務事業は、都市計画道路整備事業（予算現額 1,686,361 千円、支出済額 285,711 千円、執行率 16.9%）、鉄道高架化事業（予算現額 1,210,307 千円、支出済額 415 千円、執行率 0.0%）、道路新設改良事業（鉄道施設移転先周辺道路）（繰越明許）（予算現額 723,505 千円、支出済額 316,855 千円、執行率 43.8%）、片浜西沢田線道路改良事業（繰越明許）（予算現額 519,860 千円、支出済額 16,191 千円、執行率 3.1%）及び道路新設改良事業（鉄道施設移転先周辺道路）（予算現額 491,800 千円、支出済額 14,114 千円、執行率 2.9%）で、ほぼ計画どおり進められているが、都市計画道路整備事業、鉄道高架化事業及び道路新設改良事業（鉄道施設移転先周辺道路）の一部を翌年度に繰り越す予定である。なお、片浜西沢田線道路改良事業（繰越明許）については、工事請負費等の支出を年度末までに予定している。

予算残額 4,397,272 千円の主なものは、都市計画費の都市計画総務費の負担金補助及び交付金 1,209,723 千円、街路事業費の工事請負費 908,412 千円及び負担金補助及び交付金 842,000 千円、道路橋梁費の道路新設改良費の工事請負費 757,430 千円並びに都市計画費の都市計画総務費の工事請負費 205,662 千円である。

## (土地取得事業特別会計)

#### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
92,556	92,309	92,309	0	99.7	100.0

収入済額 92,309 千円は、土地売払収入 86,598 千円及び土地貸付収入 5,711 千円である。

## 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
92,556	86,599	86,599	5,957	93.6

事務事業は、沼津駅周辺総合整備基金繰出金（予算現額 92,553 千円、支出済額 86,598 千円、執行率 93.6%）及び窓口収納手数料（予算現額 3 千円、支出済額 1 千円、執行率 4.0%）で、計画どおり進められている。なお、窓口収納手数料については、役務費の支出を年度末までに予定している。

予算残額 5,957 千円の主なものは、沼津駅周辺総合整備基金繰出金の繰出金 5,955 千円である。

## 沼津駅周辺区画整理事務所

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
1,122,028	2,010	24	1,986	0.0	1.2

収入済額の主なものは、土地建物貸付収入 24 千円である。

収入未済額 1,986 千円は、すべて土木費雑入であり、年度末までに収入予定である。

また、県負担金の区画整理事業費負担金等が年度末までに収入予定である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
1,445,800	912,006	698,978	746,822	48.3

主な事務事業は、静岡東部拠点土地区画整理事業（予算現額 1,232,700 千円、支出済額 691,655 千円、執行率 56.1%）、沼津駅南土地区画整理事業（予算現額 139,100 千円、支出済額 5,676 千円、執行率 4.1%）で、ほぼ計画どおり進められているが、静岡東部拠点土地区画整理事業及び沼津駅南土地区画整理事業の一部を翌年度に繰り越す予定である。

予算残額 746,822 千円の主なものは、都市計画費の区画整理事業費の補償補填及び賠償金 416,739 千円、工事請負費 168,125 千円及び委託料 156,952 千円である。

## (土地取得事業特別会計)

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
300	288	288	0	96.1	100.0

収入済額 288 千円は、すべて土地貸付収入である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
230	1	1	230	0.1

事務事業は、沼津駅周辺総合整備基金繰出金（市街地）（予算現額 227 千円、支出済額 0 円、執行率 0.0%）及び窓口収納手数料（予算現額 3 千円、支出済額 1 千円、執行率 6.0%）で、計画どおり進められている。なお、沼津駅周辺総合整備基金繰出金（市街地）については繰出金の支出を年度末までに予定している。また、窓口収納手数料の役務費は、少額の支出で 11 月までに支出済であり、今後の執行は予定されていない。

予算残額 230 千円の主なものは、沼津駅周辺総合整備基金繰出金の繰出金 227 千円である。

## 【建設部】

### 建設デザイン政策課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
8,305	0	0	0	0.0	0.0

国庫補助金の交通安全施設費補助金等が年度末までに収入予定である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
85,231	24,373	14,251	70,980	16.7

主な事務事業は、県営都市計画道路整備事業負担金（予算現額 50,000 千円、支出済額 0 円、執

行率 0.0%) 及び自転車・歩行者ネットワーク整備事業 (予算現額 16,900 千円、支出済額 4,290 千円、執行率 25.4%) で、計画どおり進められている。なお、県営都市計画道路整備事業負担金については負担金補助及び交付金の支出を、自転車・歩行者ネットワーク整備事業については委託料の支出を、それぞれ年度末までに予定している。

予算残額 70,980 千円の主なものは、都市計画費の街路事業費の負担金補助及び交付金 50,000 千円及び道路橋梁費の交通安全施設費の委託料 12,610 千円である。

## 道路建設課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
1,019,811	726	725	1	0.1	99.8

収入済額 725 千円の主なものは、街路事業費委託金 470 千円及び土木費雑入 231 千円である。

収入未済額 1 千円は、すべて土木使用料のその他使用料であり、12 月までに収入済である。

また、国庫補助金の街路事業費補助金等が年度末までに収入予定である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
2,156,731	1,044,467	431,490	1,725,241	20.0

主な事務事業は、都市計画道路整備事業 (予算現額 917,800 千円、支出済額 77,328 千円、執行率 8.4%)、沼津南一色線道路改良事業 (繰越明許) (予算現額 599,139 千円、支出済額 80,883 千円、執行率 13.5%)、道路新設改良事業 (予算現額 306,288 千円、支出済額 78,182 千円、執行率 25.5%) 及び道路新設改良事業 (繰越明許) (予算現額 129,589 千円、支出済額 64,716 千円、執行率 49.9%) で、ほぼ計画どおり進められているが、都市計画道路整備事業及び道路新設改良事業の一部を翌年度に繰り越す予定である。なお、沼津南一色線道路改良事業 (繰越明許) については、工事請負費等の支出を年度末までに予定している。

予算残額 1,725,241 千円の主なものは、都市計画費の街路事業費の工事請負費 1,065,313 千円及び委託料 216,478 千円並びに道路橋梁費の道路新設改良費の工事請負費 242,388 千円である。

## (土地取得事業特別会計)

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
36,960	36,416	36,416	0	98.5	100.0

収入済額の主なものは、土地売払収入 36,342 千円である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
1	1	1	1	6.0

事務事業は、窓口収納手数料（予算現額 1 千円、支出済額 1 千円、執行率 6.0%）で、計画どおり進められている。なお、窓口収納手数料の役務費は、少額の支出で 11 月までに支出済であり、今後の執行は予定されていない。

## 河川課

### 1 歳入の状況

(単位：千円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
359,851	7,303	7,152	152	2.0	97.9

収入済額の主なものは、河川使用料 7,129 千円である。

収入未済額 152 千円は、すべて河川使用料であり、年度末までに収入予定である。

また、国庫補助金の河川改良費補助金等が年度末までに収入予定である。

### 2 歳出の状況

(単位：千円・%)

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
1,616,802	1,263,239	671,329	945,473	41.5

主な事務事業は、総合的治水対策整備事業（予算現額 283,170 千円、支出済額 23,270 千円、執行率 8.2%）、河川管理施設維持事業（予算現額 267,130 千円、支出済額 112,738 千円、執行率 42.2%）、総合的治水対策整備事業（繰越明許）（予算現額 246,270 千円、支出済額 129,182 千円、執行率

52.5%)、土木施設災害復旧事業（繰越明許）（予算現額 225,731 千円、支出済額 163,680 千円、執行率 72.5%）及び河川維持事業（予算現額 170,171 千円、支出済額 64,677 千円、執行率 38.0%）で、ほぼ計画どおり進められているが、総合的治水対策整備事業の一部を翌年度に繰り越す予定である。なお、河川維持事業については、工事請負費等の支出を年度末までに予定している。

予算残額 945,473 千円の主なものは、河川海岸費の河川改良費の工事請負費 384,315 千円及び河川維持費の工事請負費 294,362 千円である。

## 道路管理課

### 1 歳入の状況

（単位：千円・%）

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対予算 収入率	対調定 収入率
667,623	91,861	90,956	906	13.6	99.0

収入済額 90,956 千円の主なものは、道路橋梁使用料 88,498 千円及び土地建物貸付収入 1,797 千円である。

収入未済額 906 千円の主なものは、土地建物貸付収入 899 千円及び道路橋梁使用料 4 千円であり、年度末までに収入予定である。

また、国庫補助金の橋梁維持費補助金等が年度末までに収入予定である。

### 2 歳出の状況

（単位：千円・%）

予算現額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
1,594,975	1,201,049	653,893	941,082	41.0

主な事務事業は、道路維持事業（予算現額 660,400 千円、支出済額 343,392 千円、執行率 52.0%）、橋梁等道路構造物維持事業（予算現額 639,247 千円、支出済額 165,774 千円、執行率 25.9%）及び橋梁等道路構造物維持事業（繰越明許）（予算現額 137,811 千円、支出済額 44,998 千円、執行率 32.7%）で、ほぼ計画どおり進められているが、橋梁等道路構造物維持事業の一部を翌年度へ繰り越す予定である。なお、橋梁等道路構造物維持事業（繰越明許）については、委託料の支出を年度末までに予定している。

予算残額 941,082 千円の主なものは、道路橋梁費の橋梁維持費の委託料 313,716 千円及び工事請負費 251,071 千円並びに道路維持費の工事請負費 165,878 千円である。